

## 障害者差別解消法の実効性を確保し、 滋賀に根付く福祉の思想の理解を進める条例の検討について

### 1. 背景および経過

#### ○平成 24 年 9 月 糸賀生誕 100 年記念事業準備会からの意見

- ・「事業を一過性の行事で終わらせてはいけない」
- ・「糸賀氏の実践と理念を未来につなげる必要がある」

⇒上記意見を受け、滋賀県障害者施策推進協議会に共生社会づくりについて研究する小委員会として「誰もが暮らしやすい福祉しがづくり懇話会」を設置

#### ○平成 24 年 10 月 団体から要望書の提出（障害者差別禁止条例の制定）

- ・県身体障害者福祉協会
- ・県手をつなぐ育成会
- ・県精神障害者家族会連合会 ※要望書の提出と併せて全会派に要望

#### ○「誰もが暮らしやすい福祉しがづくり懇話会」からの提言

本県での今後の障害者施策の推進にあたり、

- ・「障害のある人もない人もお互いを理解するため、継続した県民間の意見交換の場の設置が必要であるのではないか」
- ・「市町では担うことが困難な専門的かつ広域的な取組みにおいて、県条例により法的な基盤を整えることが有効であると考えられる」
- ・「検討する条例の内容は、差別禁止に特化するものではなく、障害のある人の権利擁護の視点に立ち、あたりまえに暮らし、働くことができる地域づくりに必要な総合的なものとし、かつ地域における共生のために必要な相互理解のための支援や調整等を含めた具体的支援策も盛り込んだものにするのが求められる」

#### ○平成 25 年度 ワークショップにおける意見（障害者差別禁止条例の制定）

糸賀一雄生誕 100 年記念事業の「誰もが暮らしやすい福祉しがづくり」研究事業における、7 福祉圏域で開催されたワークショップで、障害者差別禁止条例の制定を求める意見が出される。

#### ○共生社会推進検討会議（平成 27 年度～平成 28 年度）

障害の有無に関わらず誰もが安心して暮らせる共生社会づくりに向けて、障害福祉関係者のみならず、企業や県民が共に考え・行動するための具体的な方策を検討するための会議。

#### （主な意見）

- ・上乘せ、横出しのない条例では意味がない。
- ・条例で紛争解決の仕組みを設けるべき。
- ・条例の中で、差別の定義、合理的配慮の定義を明確にすべき。
- ・「生きづらさ」等まで範囲を拡げると、障害者差別を解消するという本来の趣旨が曖昧になる。

- ・範囲を拡げすぎると、逆に「障害者が得している」という誤解を与えかねない。  
また、実践的なことを想定すると、範囲を拡げないほうが県民に根付きやすい。
- ・スピード感は必要だが、滋賀らしきを出すことも重要。
- ・難病患者は日々生きづらさを抱えており、「生きづらさ」も障害の中に入ると思う。  
また、これまでから難病は対象とされてこなかったため、様々な「生きづらさ」を抱える人を支援する制度の「谷間の問題」、社会参加や就労における課題に対し、行政、障害福祉関係機関・団体、企業をはじめ県民全体で取り組むことが必要と取り上げられていることについて、ようやく難病のことを知ってもらえたのだと安心している。
- ・差別の解消と手話が言語であることは別の問題であることから、差別解消に関する条例とは別に手話言語条例が必要。
- ・当事者の声、意見を聞く場が必要。
- ・事例を掘り起こす必要があるのではないか。

#### ○「“縁” 県民運動推進協議会設立準備会」のための勉強会（平成 28 年度 7 月 26 日、9 月 6 日）

“縁” 県民運動推進協議会設立と多様な価値観を認め合う福祉文化づくりを推進する条例の策定に向け、社会的障壁による生きづらさや社会的孤立、制度の狭間にある人たちに何ができるかという視点で、差別や障壁の具体的事象とその解消方策、そのために必要な制度としての具体策を明らかにするための県内福祉実践者等による勉強会。

#### （主な意見）

- ・子どもや高齢者に対する差別解消法はない。
- ・全ての人を網羅した考え方が大切。
- ・従来からの障害の枠の中で深めるべき課題と、障害の枠を拡げて考えるべき課題の両方がある。

#### ○当事者団体等によるシンポジウム等の開催

- ・平成 28 年 7 月 31 日（日） 勤労者福祉会館「臨湖」
- ・平成 28 年 10 月 1 日（土） 草津市立まちづくりセンター
- ・平成 28 年 11 月 5 日（土） 滋賀県立長寿社会福祉センター
- ・平成 28 年 12 月 4 日（日） 安曇川公民館

## 2. 今後の検討の進め方について

これまでの経過等を踏まえ、障害者差別解消法の実効性を確保し、滋賀に根付く福祉の思想の理解を進めるものとして、障害の有無にかかわらず、県民誰もが多様な価値観を認め合い、相互に人格と個性を尊重し合う福祉文化づくりに取り組むための条例を検討していくこととしたい。

このため、この条例の検討にあたっては、障害者施策の枠組みを越え、社会福祉全般にかかわる課題として、障害のある人はもちろん、県民各層の幅広い参画のもと、より広い視点で議論を進める必要がある。

こうしたことから、来年度は、社会福祉全般を調査審議する滋賀県社会福祉審議会に条例検討専門分科会を設置し、当該専門分科会において、今年の議論を踏まえた審議を進めていく。また、本協議会においても、分科会での議論を報告し、条例に関する意見をいただく予定である。

## (参考) 社会福祉審議会について

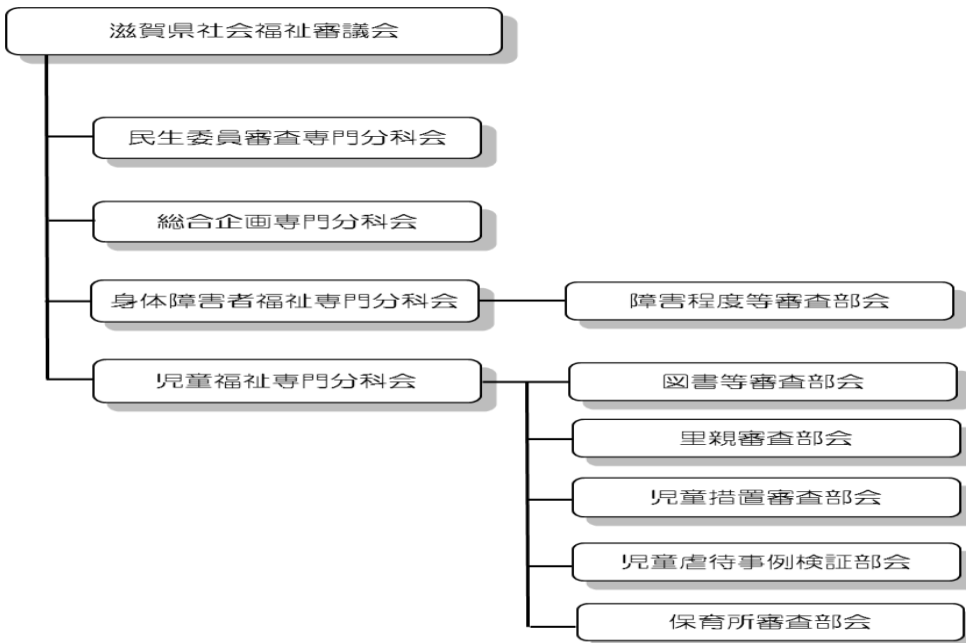
## 1. 協議会の概要

社会福祉法第7条第1項の規定に基づき、社会福祉に関する審議会その他の合議制の機関として設置するもの。

## 2. 委員について

- 委員の構成：30名以内（議員、社会福祉事業に従事する者、学識経験者）
- 現委員：別紙のとおり

## 3. 組織図



## 4. 開催状況

年度	回数	内 容
27	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成27年7月17日               <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県地域福祉支援計画の策定について（諮問）</li> </ul> </li> <li>○平成27年11月12日               <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県地域福祉支援計画の答申案について</li> </ul> </li> </ul>
26	2回	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成26年9月8日               <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童福祉専門分科会の部会の増設について</li> <li>・滋賀県における生活困窮者自立支援制度への取組について</li> </ul> </li> <li>○平成27年3月17日               <ul style="list-style-type: none"> <li>・レイカディア滋賀高齢者福祉プラン（案）について</li> <li>・滋賀県障害者プラン（案）について</li> <li>・淡海子ども・若者プラン（案）について</li> <li>・滋賀県地域福祉支援計画の改定について</li> </ul> </li> </ul>

## (別紙) 委員名簿

委員の区分	分野	委員名	役職名
議会議員	全般	いさか <small>なおし</small> 井阪 尚司	県議会厚生・産業常任委員会委員長
		いわさ <small>ひろあき</small> 岩佐 弘明	県議会厚生・産業常任委員会副委員長
社会福祉事業従事者	全般	わたなべ <small>みつはる</small> 渡邊 光春	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 会長
	障害者	なかむら <small>ゆうじ</small> 中村 裕次	公益財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会 会長
		なかむら <small>むねひろ</small> 中村 宗寛	滋賀県児童成人福祉施設協議会 理事
	女性・児童・青少年	たつおか <small>たかこ</small> 立岡 孝子	社会福祉法人 滋賀県母子福祉のぞみ会 会長
	児童・青少年	つかもと <small>しゅういち</small> 塚本 秀一	一般社団法人 滋賀県保育協議会 副会長
	高齢者	おかだ <small>しげみ</small> 岡田 重美	滋賀県老人福祉施設協議会 理事
学識経験者	医療	いかい <small>つよし</small> 猪飼 剛	一般社団法人 滋賀県医師会 会長
		なかむら <small>あきひこ</small> 中村 彰彦	一般社団法人 滋賀県歯科医師会 副会長
		はまがみ <small>ひろし</small> 濱上 洋	一般社団法人 滋賀県病院協会 副会長
	児童・青少年	うかい <small>あつこ</small> 鵜飼 淳子	滋賀県青少年育成県民会議 副会長
	児童・青少年	さかもと <small>ようこ</small> 坂本 陽子	滋賀県青少年団体協議会 常任委員
	生活者(高齢者)	でんの <small>せつこ</small> 田野 節子	公益社団法人 認知症の人と家族の会 滋賀県支部 世話人
	生活者(障害者)	おおた <small>ちえこ</small> 太田 千恵子	滋賀県障害者スポーツ協会 理事
	高齢者	しらい <small>きょうこ</small> 白井 京子	一般財団法人 滋賀県老人クラブ連合会 評議員
	障害者	さきやま <small>みちこ</small> 崎山 美智子	公益社団法人 滋賀県手をつなぐ育成会 理事長
	高齢者・障害者	おやま <small>まさこ</small> 小山 万亀子	特定非営利活動法人滋賀県精神障害者家族会連合会 理事
	在宅	たや <small>えつこ</small> 他谷 恵津子	特定非営利活動法人子育てネットワーク志賀うりぼう理事長
	人権	ふじの <small>まさのぶ</small> 藤野 政信	公益財団法人 滋賀県人権センター 副理事長
	全般・地域福祉	ごや <small>ゆきやす</small> 呉屋 之保	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 会長
	地域福祉・在宅	きたおか <small>けんごう</small> 北岡 賢剛	社会福祉法人グロー 理事長
	企業・労働	はなふさ <small>まさのぶ</small> 花房 正信	一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会 専務理事
	企業・労働	きたがわ <small>ようこ</small> 北川 陽子	しが中小企業女性中央会 理事
	全般(市町)	おおくぼ <small>たかし</small> 大久保 貴	滋賀県市長会(彦根市長)
	生活困窮者	しろ <small>たかし</small> 城 貴志	NPO法人滋賀県社会就労事業振興センター 常務理事
	地域福祉	うえのや <small>かよこ</small> 上野谷 加代子	同志社大学教授
	計		27